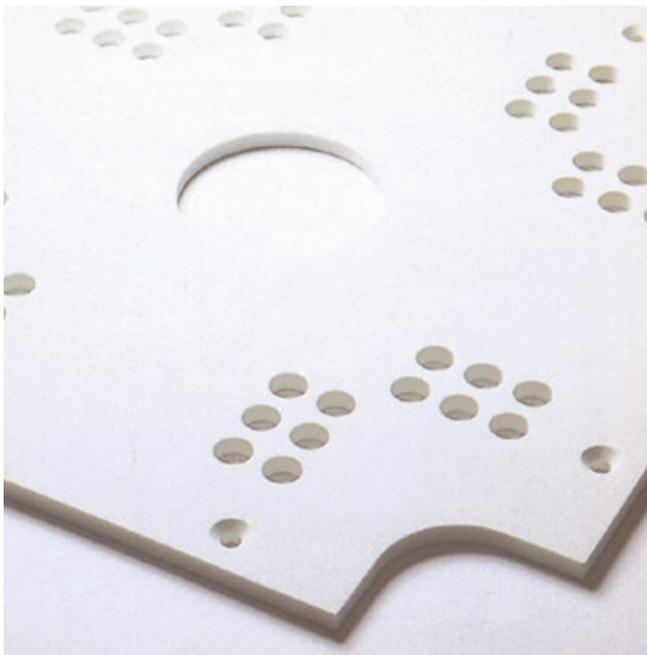


連続400°Cという常識を超えた高温下でも卓越した断熱効果を発揮

# 強力断熱板 ロスナボード



## 傑出した特性を オールラウンドに発揮する 強力断熱板

ロスナボードは連続 400°Cという常識を超えた高温下でも卓越した断熱効果を発揮する強力断熱板です。さらに抜群の寸法安定性をも併せ持ち、熱による膨張や圧力による変形を最小限に抑えるばかりでなく、長期の連続使用による永久ひずみをも極小に抑える非常に信頼性の高い高温高耐久断熱板です。ロスナボードには、耐熱特性を更に高めた（500～800°C）特別耐熱仕様もございます。

### FEATURE

- 高い断熱性
- 抜群の寸法安定性
- ゆがみを極小に抑える圧縮クリープ特性
- 高温下で優れた耐圧縮特性

### USAGE

- 成形機・金型用断熱板
- 誘導加熱炉用断熱板
- 高温・高精度を要する精密部品

試験項目	単位	一般タイプ	特別耐熱仕様	
耐熱性	°C	400	800	
曲げ強さ	層に垂直	MPa	150	50
圧縮強さ	層に垂直	MPa	439	140
	層に平行	MPa	98	36
アイゾット衝撃強さ	J/cm	2.9	1	
へき開強さ	kN	3.1	2.1	
吸水率	%	0.04	0.8	
熱伝導率	W/mk	0.24	0.25	
熱膨張係数	層に垂直	1/°C	$2.6 \times 10^{-5}$	$1.3 \times 10^{-5}$
	層に平行		$5.8 \times 10^{-6}$	$5.9 \times 10^{-6}$
比重		2.07	2.09	
耐アーク性	sec	345	420	

軽量、高耐久性を追求した巻き取り用コア材

# ニコライト積層管 巻き芯用コア材



## 樹脂と基材の組み合わせにより 幅広い分野で使用可能

日光化成の75年に渡る積層板の成型技術を応用し、各種光学フィルムや銅箔、薄膜シート等の巻き取り用コア材に最適な積層管を開発致しました。一般的なガラスファイバーを使用したフィラメントワインディング法（FW法）と異なり、ニコライト積層管はガラスクロスや炭素繊維に熱硬化性樹脂を含浸させプリプレグを作り、これを鉄心に巻き付け熱硬化させるシートワインディング法（SW法）です。この製法は機械的強度に優れ、タワミ・ネジレに強いのが特徴です。

### FEATURE

#### エポキシ・ガラスクロス積層管 (GFRP)

エポキシ樹脂とガラスクロスの複合化により高強度で軽量、取り扱いが容易。剛性が高く巻き取り時のタワミを少なく抑えることができる。耐熱性に優れ温度や湿度に影響を受けにくい。絶縁性に優れる。

#### エポキシ・炭素繊維積層管 (CFRP)

エポキシ樹脂と炭素繊維の複合化により高剛性で耐衝撃にも強い。金属ロールから代替する事により軽量化（金属の約1/5）

### USAGE

- フィルム・金属箔等の巻き芯用途
- 工業用搬送ロール（金属ロールからの代替）
- 絶縁パイプ・ワッシャー等・各種断熱用途・
- 各種ポピン類・金属パイプからの切り替え用途

項目	EG 積層管	EC 積層管
使用樹脂	エポキシ	エポキシ
使用基材	ガラスクロス	炭素繊維
加熱後外観 [2時間] (°C)	180	180
比重	1.8	1.6
曲げ強さ (MPa)	430	700
圧縮強さ (MPa)	280	320
貫層1分間耐電圧 (MV/m)	13	—
絶縁抵抗 (MΩ)	10 <sup>6</sup>	—
吸水率 (%)	0.05	0.05